

Q. 全国学力テストの結果をうけて

査結果を分析、検証して改善を図り、同時に、教育委員会や学校は、全国的な状況との関係から自らの教育の結果を把握し、改善を図ることを目的としている。

**再質問** 改善に努めるとのことであるが、結果に変化が見られないと思うがいかがか。

**教育長** この調査が学校間の序列化や過度な競争につながるような配慮し、調査結果を概略で報告している。小・中学校ともに調査結果は冷静に受けとめ、分析・検証を行い、「確かな学力」の向上に努めている。

全国学力・学習状況調査とは国が全国的な義務教育の機会均等と水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施設の成果と課題を検証し、その改善を図ることが調査の目的。



青田 良一 議員

全国学力テストの結果をどのように思うか

**質問** 全国学力テストの結果は中学生が全国水準、小学生は全国で下位から2番目に位置した北海道と同レベルであった。学力の向上は関係父母の願いであり、今回の学力テストの結果（小学生）をどの

今年で3回をかぞえ、調査の対象は小学6年生と中学3年生。  
調査内容は  
①教科に関する調査（国語、算数・数学）  
②質問紙調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等

ように思うか、併せて教育行政への期待を伺いたい。

**町長** このテストは国語と算数で実施されており、この結果が、本町の小学校教育の全てを示すものとは捉えてはならず、結果に一喜一憂せず、参考データとして今後の教育に生かすべきと思う。

教育現場からは、学校長を中心に教職員が一致協力して子ども達を指導している姿が見てとれますし、むしろ、新十津川らしい特色ある学校教育が実践されていると思っております。従って、テスト結果を必要以上に過大評価する必要を感じていない。中国の故事に「100年の計を立てるなら人を育てよ」とあるように、教育は重要であり、今後も、校舎の耐震化や大規模改修を計画的に進めるなど、児童生徒の教育環境整備に配慮したい。

小学生のときは、心身共に健康な身体づくり、人を思いやるやさしい心の醸成が何よりも大切であろうと思っております。これまで築き上げてきた新十津川らしい特色ある教育を地道に、堅実に推進し、将

来を担う人材の育成に大きく寄与してほしい。

**質問** 学力テストの結果公表後の対応について伺いたい。

**教育長** 3回目の学力テスト結果公表後、臨時校長会議を開催し、過去2年間の結果と比較して、学力水準が向上したとは言い難く、学習及び生活習慣の状況も留意・指導する点があると判断した。課題をしっかりと分析し、危機感、スピード感をもって学力向上対策を図るよう学校長に指示した。また、教育委員相互でもテスト結果を検討し、今後の方策を協議した。

このテストは、国語・算数の2教科のみであり、小学生が身に付けるべき学力の一部分であることも留意しつつ、今後も家庭における学習・復習時間の低下改善、チーム・ティーチング充実のための教員配置、読書環境の充実等を図り、児童の学習意欲の向上と学力向上を目指す。併せて、「確かな学力」のみならず、「豊かな心」「健やかな体」の調和が図られるよう配慮し教育を推進する。